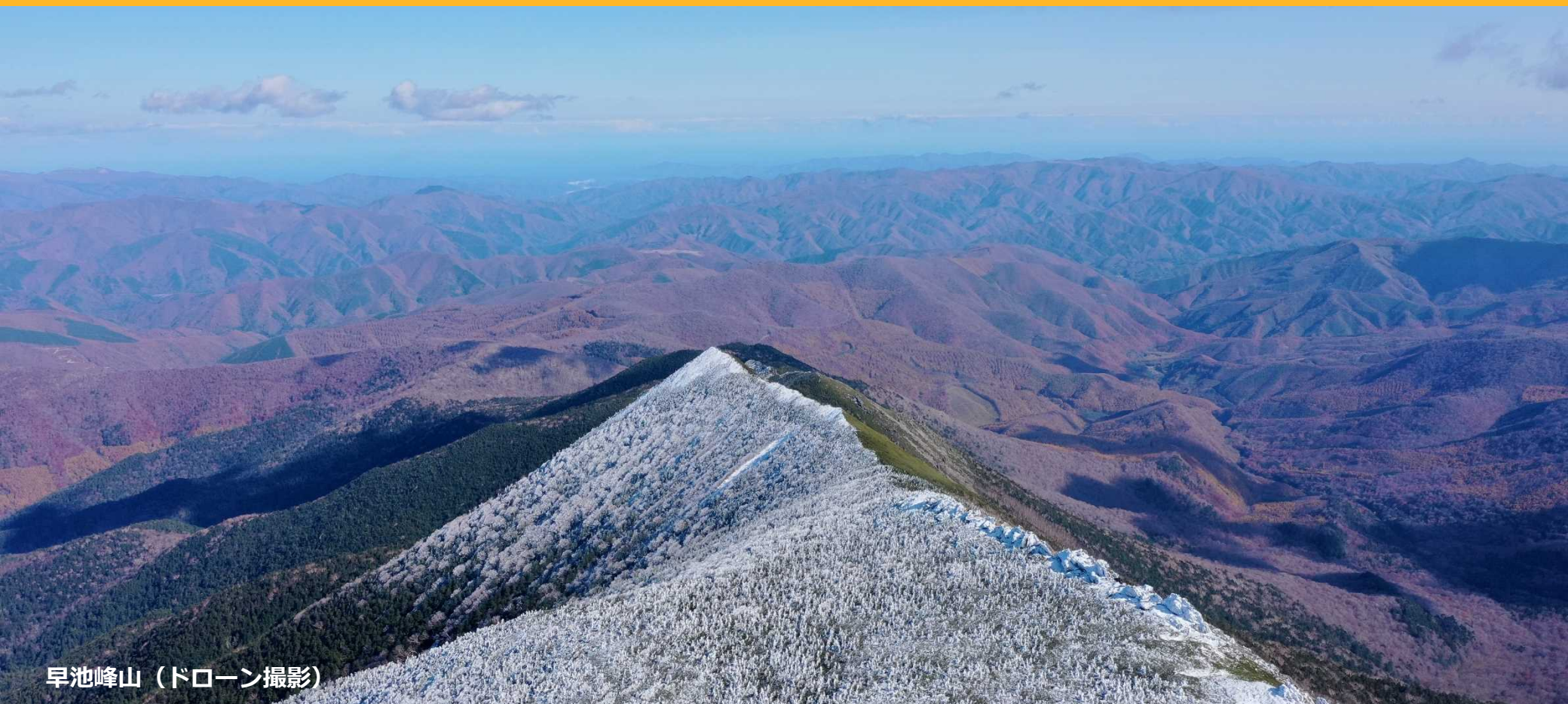




国民の森林・国有林

# 北上川中流国有林の森林計画に関する住民懇談会



早池峰山（ドローン撮影）

令和4年1月26日

林野庁 東北森林管理局 岩手南部森林管理署・遠野支署



## ● 説明の内容

ナンブイヌナズナ

- 1 北上川中流国有林森林計画区の概要
- 2 これまでの主な取り組み
- 3 次期計画に向けた政策課題



# 1 北上川中流国有林森林計画区の概要



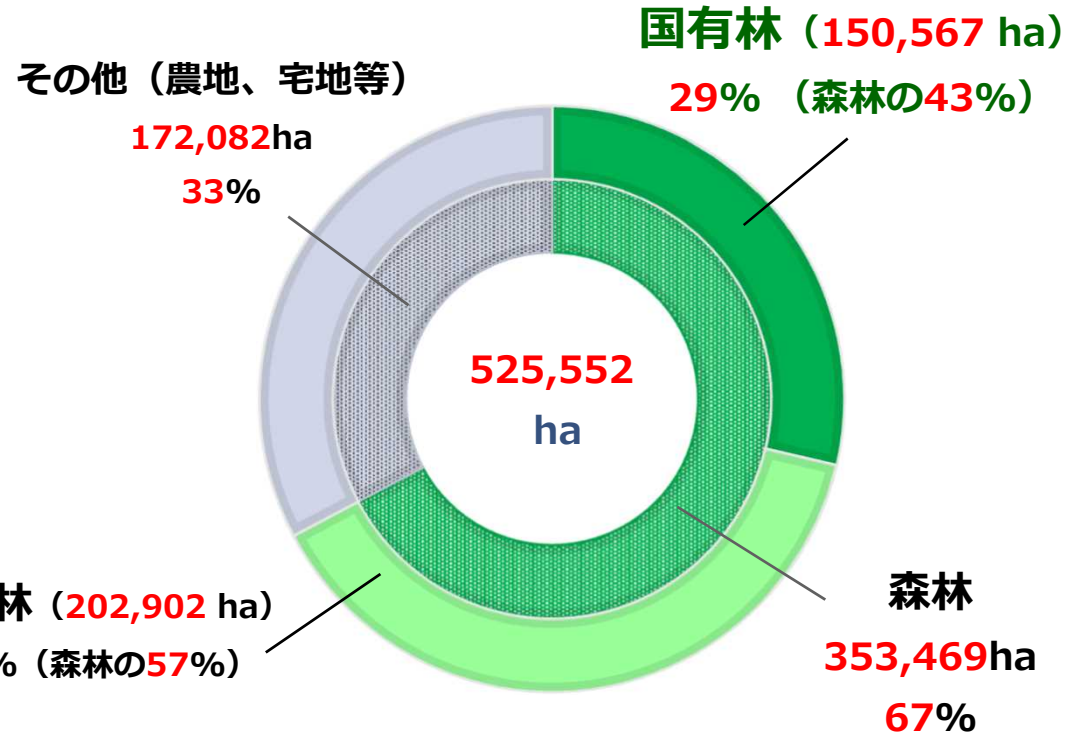
# 1 北上川中流国有林森林計画区の概要

- (1) 管理区域と森林面積**
- (2) 市町別の森林面積と国有林率**
- (3) 管内の代表的な国有林**
- (4) 管内国有林の樹種別蓄積**
- (5) 管内国有林の人工林**



# 1- (1) 管理区域と森林面積

- 本計画区は北上川中流の5市3町を包括する区域
- 管内の**67%**が森林、そのうち**43%**が国有林（※局平均44%）
- 岩手南部森林管理署と岩手南部森林管理署遠野支署で管理経営

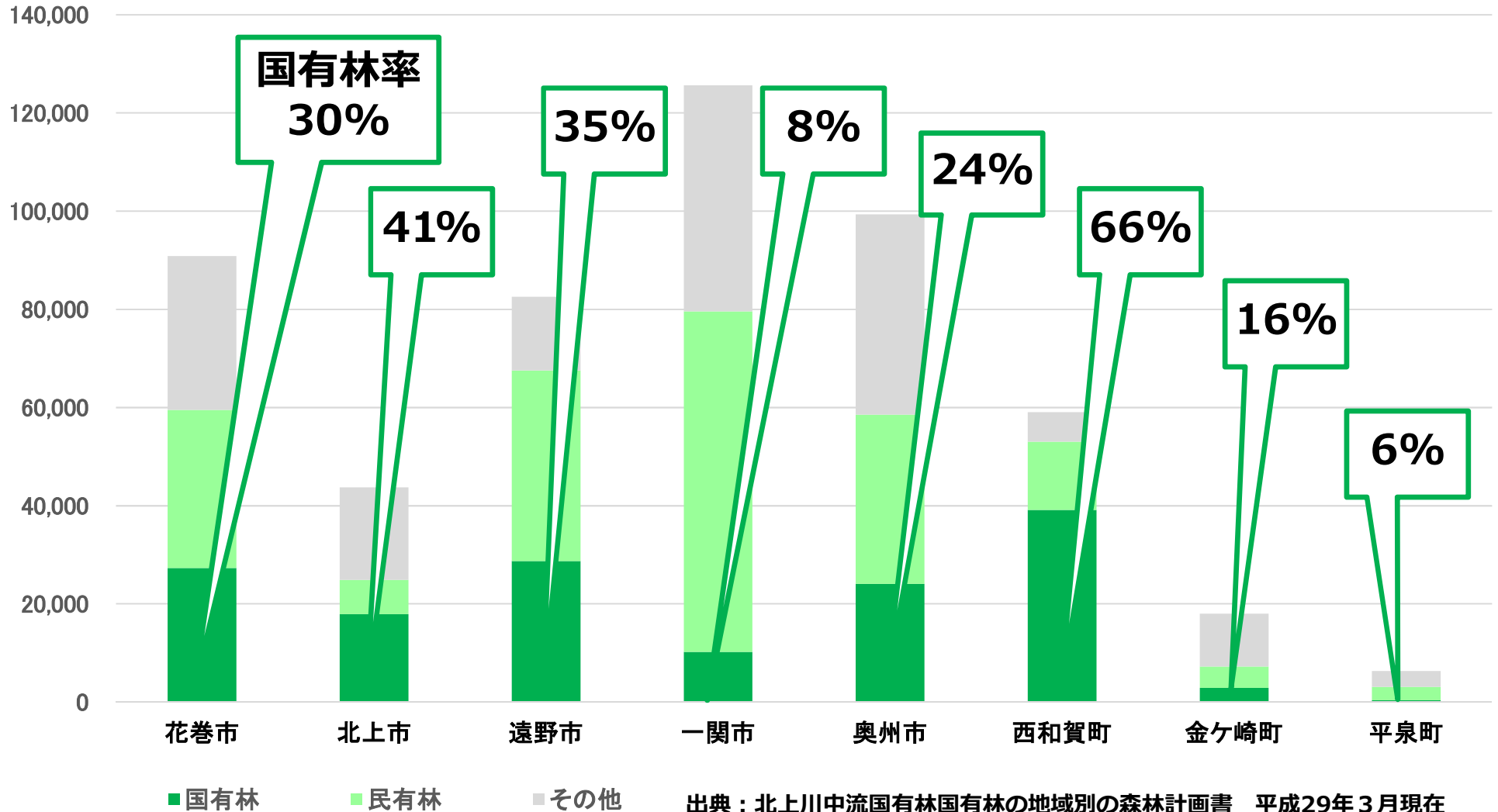


### 北上川中流国有林森林計画区管内の森林面積割合



# 1- (2) 市町別の森林面積と国有林率

(単位: ha)



出典: 北上川中流国有林国有林の地域別の森林計画書 平成29年3月現在



# 1- (3) 管内の代表的な国有林



和賀岳



早池峰山



焼石岳



東山松特別母樹林



# 1- (4) 管内国有林の樹種別蓄積



その他広葉樹林



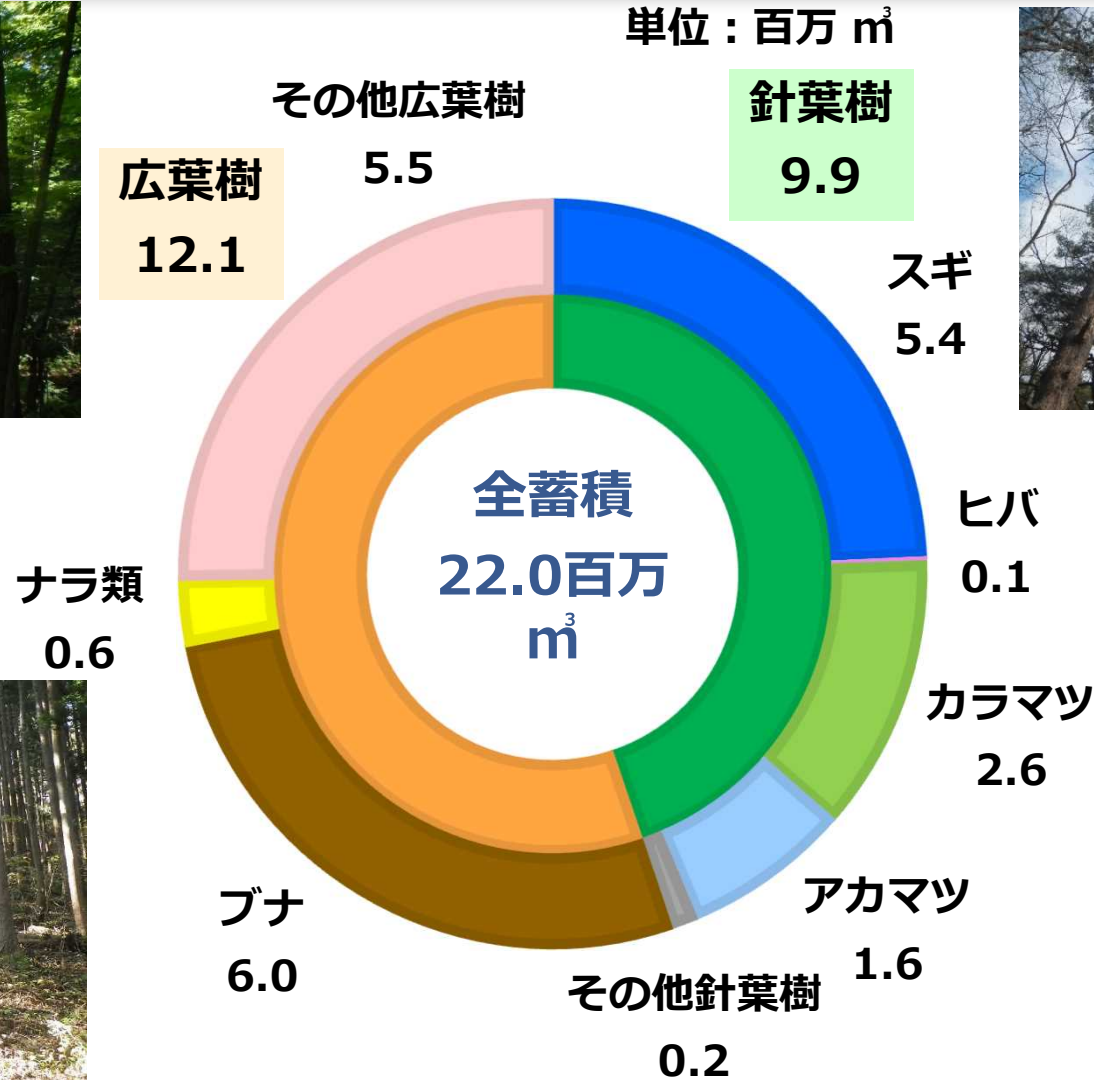
スギ人工林



アカマツ林



カラマツ林

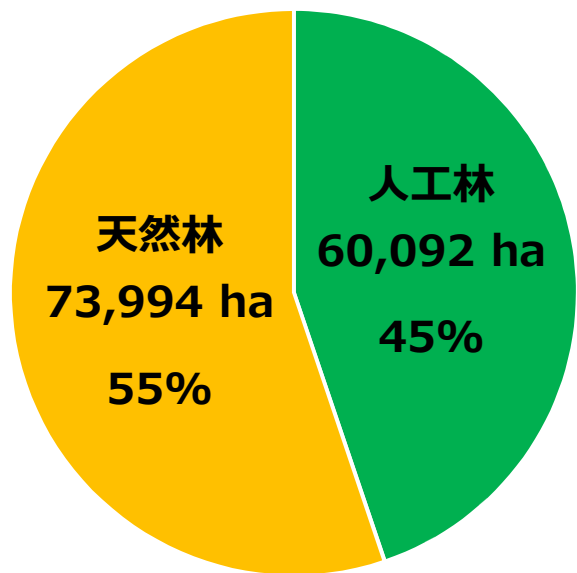




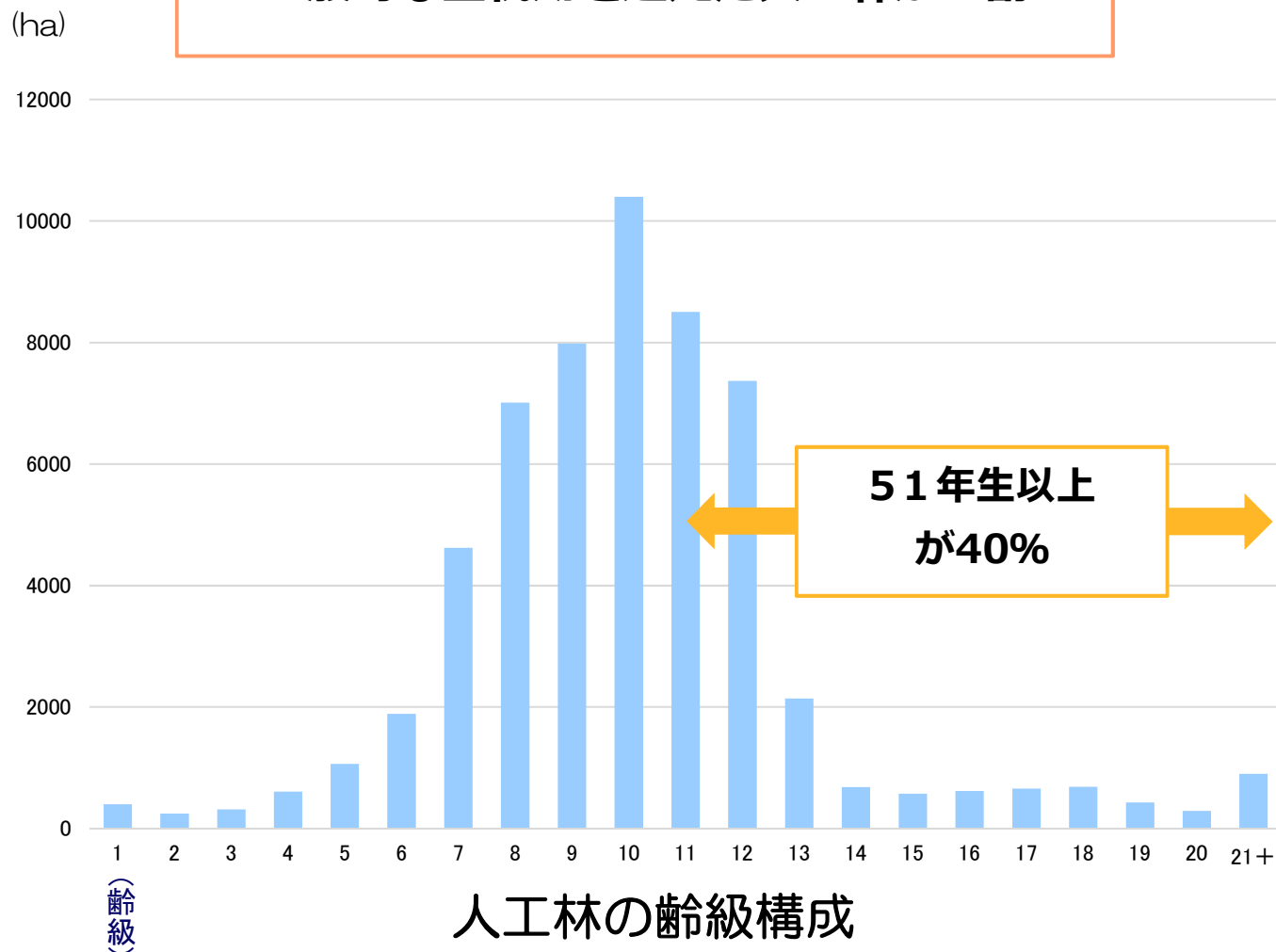


# 1- (5) 管内国有林の人工林

管内国有林のうち  
人工林は45%



一般的な主伐期を迎えた人工林が4割





## 2 これまでの主な取り組み



## 2 これまでの主な取り組み

- (1) 民有林への貢献**
- (2) 地域産業振興に向けた  
国有林材の供給**
- (3) 森林病虫獣害への対応**
- (4) 地域に根ざした取り組み**

## 2- (1) 民有林への貢献

### ■ 林業の成長産業化への支援

林業の成長産業化を目指し、一貫作業システム、有利販売に繋がる採材手法、低密度植栽や筋刈りによる下刈省力化など、森林経営における現場作業の低コスト化に向けた現地検討会を開催し民有林へ普及・定着。

### ■ 森林経営管理制度への支援

協同組合森林のくに遠野・共同機構などで制度を周知。

### ■ 森林整備推進協定に基づく民国連携による森林整備

民有林と国有林が一体的、効率的に森林整備ができるよう森林共同施業団地を設定。



採材検討会



「労働災害防止会議」  
伐倒作業の現地指導



下刈省力化現地検討会



花巻東部地域  
森林整備推進協定式

## 2- (2)

# 地域産業振興に向けた国有林材の供給

### ■ 木材の安定供給

地域の木材産業、木質バイオマス発電事業等を支えるため、需要動向を注視しながら国有林材の安定的・計画的な供給を実施。

### ■ 松くい虫被害材の有効利用を推進

松くい虫防除事業で処理した被害材を整理し、搬出することで再利用を推進。買い受け者を介し、地域のバイオマス発電所用燃料として活用。

### ■ 広葉樹の有効活用を推進

人工林に混在する広葉樹を有効利用するため、需要の高まる広葉樹一般材について、需要に応じた採材を実施し販売。



トラック荷下ろし



中滝山国有林土場



広葉樹を樹種毎に集材



採材検討会

## 2- (3) 森林病虫獣害への対応

### ■ 松くい虫対策

「森林病虫害被害対策連絡会議」において  
県・市・研究機関と連携し、松くい虫防除対策  
を推進。

9～11月に被害木調査を実施し、翌年の羽  
化脱出期までに被害木を駆除。



マツ枯れ被害状況



松くい虫被害木の駆除

### ■ ナラ枯れ対策

(ナラ枯れ被害先端地における防除対策の  
強化)

「ナラ枯れ被害対策連携強化に関する協定」  
を締結し、被害防止対策を推進。

管内全域で目視による巡視と結果の情報共  
有。



ナラ枯れ被害状況



ナラ枯れ被害地での  
意見交換会

## 2- (3) 森林病虫獣害への対応

### ■ニホンジカ対策

農林業被害防止に向け狩猟圧を高めるため、シカの捕獲事業、協定に基づく地方自治体への捕獲ワナの貸し出しを実施。

また、シカの食害から高山植物を守るため、早池峰山周辺森林生態系保護地域での植生保護柵を設置。



いのしか御用の設置



林道除雪支援



早池峰山国有林に  
ニホンジカ対策の  
植生保護柵を設置



早池峰山国有林の  
ニホンジカ対策の  
植生保護柵を撤去



ハヤチネ  
ウスユキソウ



ヒメコザクラ

## 2-(4) 地域に根ざした取り組み

### ■ 森林環境教育

遊々の森の協定などに基づき、体験学習・森林教室等を支援。

また、教育機関や自治体等と連携し森林・林業に関する普及啓発を実施。

### ■ 不法投棄防止への取り組み

各機関・団体、森林ボランティアと連携し、不法投棄防止一斉パトロール及びクリーン活動を実施。



「琴畑水源遊々の森」  
植樹体験



出前木工教室



森林教室



クリーン活動(不法投棄)







# 3 次期計画に向けた政策課題



### 3 次期計画に向けた政策課題

- (1) 森林の有する多面的機能の発揮**
- (2) 森林・林業・木材産業による  
「グリーン成長」**
- (3) 森林の経営管理への寄与**
- (4) 「国民参加の森林」づくりの推進**

## 3- (1) 森林の有する多面的機能の発揮

### ■カーボンニュートラル実現への貢献

森林による温室効果ガス吸収能力を将来にわたり十分に発揮させるため、間伐等の森林整備を適切に実施するほか、CLT（直交集成板）の利用による公共建築物の木造化をはじめとした積極的な木材利用、主伐の的確な再造林を実施する。

### ■生物多様性の保全

早池峰山周辺森林生態系保護地域などの保護林の保全にあたっては、モニタリング調査を継続の上、各種協議会や関係機関・団体等と連携協力し、保全すべき環境維持のための管理を行う。

また、溪畔周辺の保全に努め生物多様性の保全を行う。



カラマツ植栽の状況



列状間伐したスギ人工林



早池峰山周辺  
森林生態系保護地域



焼石岳  
生物群集保護林

# 3 - (1) 森林の有する多面的機能の発揮

## ■ 国土保全のための 治山事業

激甚化する自然災害に備え、山地災害の危険のある箇所等における計画的な治山事業を実施。

集中豪雨等発生時の迅速な被害確認、早期復旧に向けた対応、対策を実施。

### 笛吹地区治山工事(遠野市)



(施工前)



(施工後)

### 産女川地区治山工事(一関市)



(施工前)



(施工後) 19

## 3- (1) 森林の有する多面的機能の発揮

### ■ 森林病虫獣害対策の推進

森林病虫害対策連絡会作成の松くい虫被害の未発生地域への拡大防止、被害地域の縮小、公共性の高い重要なアカマツ林を重点的に守ることを目的とした防除戦略に基づいた防除に取り組む。

ナラ枯れ被害についても、被害が拡大していることから、関係機関等と連携して被害の監視強化を図るとともに情報を共有し、連携した防除対策に取り組む。

ニホンジカ対策は、関係自治体・猟友会などが参画する有害鳥獣被害防止対策協議会、早池峰地域保全対策事業推進協議会等との連携を継続し、早池峰地域の生態系の保護、農林業被害の防止対策に取り組む。



松くい虫被害木  
薬剤によるくん煙処理



ニホンジカによる  
食害(ミズキ)



ニホンジカのオス  
(東恩徳国有林)

## 3-(2) 森林・林業・木材産業による「グリーン成長」

### ■ 森林資源の適正な管理・利用

森林資源の保続を確保し、効率的かつ効果的な森林施業を実施する。

地域での需要動向の把握や事業量の公表を行い、安定供給システム販売等を通じて計画的、安定的に木材を供給。

人工林を一律的に主伐扱いとはせず、生物多様性や環境への配慮等が必要な箇所については複層林施業を導入。

### 多様で健全な森林への誘導イメージ



## 3-(2) 森林・林業・木材産業による「グリーン成長」

### ■ 「新しい林業」に向けた取組の展開

伐採から再造林・保育に至る収支のプラス転換を可能とするため、一貫作業システム等の低コスト化や、作業の省力化・軽労化に向けた技術の確立・普及に取り組む。

ドローン等のICT技術を活用した新植箇所の面積確定や、山地災害等の被害状況の把握、生産事業における路網の検討など、様々な活用事例を紹介し、民有林への普及に努める。



一貫作業(地拵え)



一貫作業(植付)



ICT検知



ドローン操縦研修会



ロージンググラップル  
開発試験公開、視察検討会

# 3-(3) 森林の経営管理への寄与

民有林と国有林が連携して効率的に路網整備や森林整備に取り組むため、森林整備協定や森林共同施業団地の設定を推進する。

また、既に協定を締結している事業者等とは、引き続き連携を強化し森林整備を推進する。

## 貞任沢ヒバ天然生林試験地の設定

天然更新したヒバ林について、ニホンジカによる稚樹の食害状況等、データを収集・分析することを目的として、森林総合研究所東北支所と協定を締結。

分析結果を各種会議で共有し、技術的支援を行う。



### メリット

- ① 飛び地民有林を含めた一体的な森林整備の推進
- ② 路網、土場等の相互利用による事業のコスト低減
- ③ 路網整備により次回以降の間伐等での施業コストが低減
- ④ 直接支払制度における支援条件の緩和措置
- ⑤ 奥地民有林の整備が可能



貞任沢ヒバ天然生林試験地



## 3-(4) 「国民参加の森林」づくりの推進

### ■ 国民参加の森林づくり

児童や生徒たちが実際に緑に触れ、遊び、学び、体験するフィールド「遊々の森」において、引き続き助言や技術指導等の支援を実施する。

また、社会貢献の森、木の文化を支える森、多様な活動の森などの目的に合った技術指導などを行う。

### ■ 森林環境教育への取組み

森林環境教育の充実を図るため、森林教室や体験林業、ボランティア団体が行う活動について、積極的に協力し地域の森林・林業に対する関心や意識を高めていく。

レクリエーションの森については、引き続き保健・文化・教育的利用の推進を図る。



下前風景林「降る滝」



夏油高原  
野外スポーツ地域



小学生を対象にした  
森林教室



早池峰地域  
高山植物盗掘防止等  
パトロール



栗駒国定公園